



会津みさと

議会だより

令和6年
定例会
6月会議

〇〇できますように！

幼児クラス（3～5歳児）で作成した七夕飾りを飾って、歌を歌ったり先生の劇を見たり、みんなで楽しみました。

町内こども園シリーズ③
会津美里町立新鶴こども園
—たなばた会—



年長さん（5歳児）が笹竹を運できました！



今日の給食は
スペシャルメニュー!!



会津美里町教育委員会では、園生活や行事などでの園児の様子をご紹介します。



会津美里町教育委員会



じげんくんの
まなびネット

MANABINET



特集

地域と共にある
学校づくり

NEW

議会だよりモニター

地域と共にある学校づくり

地域 × 学校

特集

地域学校協働活動



地域学校協働活動とは…

地域全体で子ども達の学びと成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して地域と学校がパートナーとして連携・協働して行う様々な活動のことです。平成29年に社会教育法が改正され、規定が整備されました。

活動の一部をご紹介します

学校の応援団

書道やミシン・自然観察等の学校授業の支援

郷土学習

民俗芸能や伝統産業等の団体による郷土学習

地域未来塾

教職員OB等による夏・冬休み期間中の学習支援

■放課後子ども教室

子どもたちの安心・安全な活動拠点となる居場所を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強、スポーツ及び文化活動、地域住民との交流活動等を実施。

風の子スクール (高田小学校)



今年も大勢の子どもたちが登録してくれました！

参加児童



かざま ちひろ
風間 千宙さん
(高田)

毎週金曜日は、友達と「今日風の子だね！」と話していて、みんな週末を楽しみにしています。自由にのびのび遊べるところが良いです。

わくわく宮川 (宮川小学校)



新たなスタッフが加わり、さらに賑やかになりました！

活動スタッフ



やぶち さちよ
谷澤 幸代さん
(高田)

この活動には普段の生活では味わえない楽しみがあります。地域の子どもたちや、一緒に活動する仲間たちとの繋がりを感じられます。

GO郷寺子屋 (本郷学園)



この日は高齢者の方々も参加してくれました！

保護者



まなべ
間部 さゆりさん
(本郷)

迎えに行くと、活動の様子を話してくれて「来年もやりたい！」と言っています。次回の活動を予定表で確認するくらい楽しみにしているようです。

ニッキーあいらんど (新鶴小学校)



宿題後、工作やスポーツなど好きな遊びをしました！

学校長



すずき よしお
鈴木 祥晃さん
(新鶴小学校)

活動がある日は朝から「今日ニッキーだ！」と、児童の声が聞こえてきます。学校では味わえない地域の方々との経験はもちろん、他学年との交流も楽しみの一つだと思います。

宮川チームズ 結成!



宮川チームズとは…

今年度から地域住民で結成された宮川小学校の地域サポーターチームです。校内の空きスペースに簡易的事務所（チームズルーム）を設置し、現在は給食の配膳サポートを中心に活動しています。

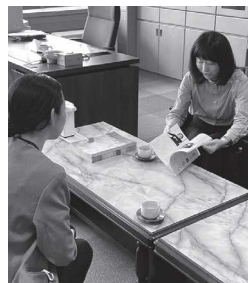
＼伊達校長先生にインタビュー／

Ｑ なぜ宮川チームズが誕生したのですか？

Ａ 今年度から２年生以上の児童が１ヶ所に集まって給食を食べています。現在の児童数は１６９名ですが、他学年の子を知らない児童が多いという状況を知り、子どもたち相互のつながりを深めたいと考えたのがきっかけです。そこに、地域のみなさんとの協働を取り入れ、ボランティアを募集したところ２３名の方が手をあげてくださいました。

Ｑ 宮川チームズが結成されてからの変化はありますか？

Ａ 給食直前の授業でも、のびのびと行えるようになりました。今までは給食の直前に体育があると、着替えや移動で時間に余裕がありませんでしたが、今では給食の直前に校外活動の授業も可能になりました。また、児童たちが地域の方へ親しみと安心感を抱いてきているように感じます。今後も継続的に宮川チームズが活動できるように、活動の幅を広げていきたいです。



配膳サポート
の他にも…

- ・毛筆の授業
- ・総合的な学習の時間
(りんご栽培、虫送り、田・米作り、西勝和紙作り)

など、各メンバーの特技を活かしたサポート活動もしています。



宮川チームズの活動に 密着！

AM 11:30

みなさん集まってきました！ 健康
チェックや当番表の確認をします。



AM 11:45

給食が到着し、配膳サポート開始！
児童たちもスムーズに席につきました。



PM 0:15

解散。一緒にお弁当を食べていく方も！



宮川チームズ

あしはら ひろみ
芦原 広美さん（高田）

この活動をしていると先生方
ともコミュニケーションが取
れるので、学校への信頼が高
まります。



宮川チームズ

くすだ りえこ
楠田 利恵子さん（高田）

学校での孫の様子を見て嬉
しいです。「縦のつながりを大
切にしたい」という先生方のサ
ポートができればと思います。



用務員

こじま しんじ
児島 辰治さん

いつもあたたかく児童のサ
ポートをしてくださり、大
変ありがたく思っています。
今後はもっと地域の
方と児童が交流できるよ
うに、給食を一緒に食べたり、その後の休み時
間一緒に遊んだりできるように環境を整えら
れると良いと思います。

**宮川チームズはいつでも
メンバーを募集しています！
町の子どもたちを
地域一丸となって見守りましょう！**



議会だよりモニターのメンバーが変わりました！

議会だより定例会 3 月会議号についてのコメントを一部抜粋して掲載いたします。

かとう かずたか
加藤 和孝さん（高田）



表紙

町内こども園シリーズの次は、町の補助事業を活用した町民にインタビューをしてシリーズ化するのはどうでしょうか。その補助事業でどのような効果が得られたのか興味があります。

しみず ゆずき
清水 柚葵さん（本郷）



特集（P2-3）

学校の授業で取り組んでいる総合探求（地域課題についての授業）について取り上げてほしいです。

さとう しずか
佐藤 玄さん（新鶴）



議会改革推進特別委員会（P4-5）

ハラスメント防止条例の制定は、今般の社会の情勢からしても必須のことだと思います。しっかり審議していただきたいと思います。

ながみね えみ
長峰 恵美さん（高田）



予算（P6-8）

今まで税金の使われ方についてあまり気にしていませんでした。これからは関心を持って納税したいと思いました。

かたやま のりひこ
片山 紀彦さん（高田）



議案の賛否一覧（P13）

紙面の都合上、仕方ないと思いますが、文字が小さく高齢者には見づらいです。しかし、このように議案全体を見渡せるとわかりやすくて良いです。

しま あや
嶋 文さん（高田）



新年度注目事業（P14-15）

選挙ポスターの掲示ボード以外で、全員のお顔を拝見する機会がないのでとても助かります。毎号必ず全員の顔が見えるページがあると良いです。

いとう たかし
伊藤 貴司さん（高田）



その他（自由記述）

議員の方々には、来賓以外でも町内イベント等に積極的に参加していただきたいです。



前議会だよりモニターの方々からご意見をいただき、今回からモニター制度をリニューアルしました。

- ・任期 2 年→1 年(再任を妨げない)
- ・応募資格 町民の方→町内在住または通勤、通学している方

新メンバーのみなさん1年間よろしくお願いします！

公開します 定例会 6 月会議 審議議案と議員の賛否



議決結果を議会HP
に公開しています

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：●	結果	櫻井幹夫	小柴葉月	荒川佳一	山内豪	長嶺一也	村松尚	小島裕子	星次	渋谷清隆	堤信也	鈴木繁明	横山知世志	横山義博	根本剛	根本謙一	大竹 惣
報告																		
※報告のため賛否はありません																		
令和5年度会津美里町一般会計継続費繰越計算書について 令和5年度当初予算で議決した防災システム事業3,742万2千円、社会体育施設改修事業1億595万円ほか事業継続のため翌年度に繰り越すもの。	承認																	
令和5年度会津美里町一般会計繰越明許費繰越計算書について 令和5年度当初予算で議決した林道整備維持管理事業2億1,274万5千円、水利施設管理事業3,300万円ほか事業継続のため翌年度に繰り越すもの。	承認																	
令和5年度会津美里町一般会計事故繰越し繰越計算書について 林道整備維持管理事業で水無沢線（旭寺入地区）の地形急峻や埋蔵文化財が確認されたことにより路線全体の見直しが必要となり、県との協議に日数を要し年度内完了が困難となるため、林道整備維持管理事業5,357万4,182円ほかを翌年度に繰り越すもの。	承認																	
令和5年度会津美里町水道事業会計予算繰越計算書について 令和5年度内で事業完了しなかったことで、繰越計算書を調整したもので翌年度に143万円を繰り越すもの。	承認																	
条例の改正																		
会津美里町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 国の基準の一部改正に伴い、所要の改正をするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算																		
一般会計補正予算（第2号） ○令和6年度敬老会を中止し、75歳以上の対象者に記念品を配布 544万4千円 ○旧本郷一小跡地公園整備の測量委託料 705万2千円 ほか	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他																		
町道路線の認定について 国道401号博士峠工区開通による旧道部分の県からの移管に伴い、林道との接続道路である約5.8kmを町道13310号線とするもの。	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	欠※	○	○	○	○	○	○	○	○
宮川生涯学習センター旧藤川分館解体工事請負契約について 旧藤川分館施設及び体育場の解体 契約相手先 （株）平山工務所 契約金額 8,969万4千円	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書																		
国として学校給食費無償化を実施することを求める意見書	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
県として学校給食費無償化を実施することを求める意見書	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地方財政の充実・強化を求める意見書	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※忌引きのため



渋谷議員の一般質問に対して、町長より会津美里町で初めて反問権が行使されました。



反問とは…

町長等と議員の双方が緊張感を持ち、論点及び争点を明確にするため、町長等が議員に質問すること。
会津美里町では、議会基本条例（平成24年10月施行）にて規定されています。

一般質問



通告順

1. 山内 豪^{やまうち すぐる}..... P.9

- ・カメムシ対策を
- ・有害鳥獣対策を
- ・ジビエ処理施設・出荷を
- ・ハンターの確保と支援を
- ・子どもの肥満対策を

2. 渋井 清隆^{しぶい きよたか}..... P.10

- ・町の法令解釈と判断に疑問

3. 長嶺 一也^{ながみね かずや}..... P.11

- ・消滅可能性自治体からの脱却を
- ・移住促進に係る空き家対策を
- ・運転免許証自主返納後の支援を

4. 小島 裕子^{こじま ひろこ}..... P.12

- ・ワクチン接種でがんの予防を
- ・軽度認知障害の早期発見が カギ

5. 根本 謙一^{ねもと けんいち}..... P.13

- ・新公園の管理運営に人材育成を
- ・歴史・文化の知見活用反映は不可欠
- ・新鶴地域振興に全体最適化が大事

6. 星 次^{ほし やどる}..... P.14

- ・集中豪雨時の対策を
- ・DCで只見線の誘客を
- ・旧公民館跡地の有効活用を

7. 村松 尚^{むらまつ なおし}..... P.15

- ・温室効果ガス削減方法の周知を
- ・仮設トイレ増設を
- ・幅広い世代の観光誘致対策を

議会を傍聴してみましょう！

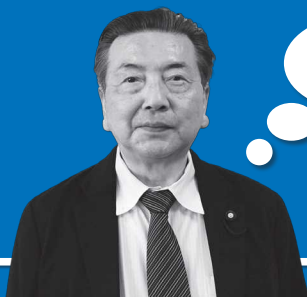
定例会 9月会議は、9月2日(月)再開予定です。

詳しい日程は、各庁舎及び生涯学習センターに掲示するとともに、町ホームページに掲載しております。

- 傍聴場所 本庁舎 2階議場傍聴席
- ライブ中継 本庁舎 2階フリースペース、本郷・新鶴庁舎 1階ホール、宮川・新鶴生涯学習センター



町議会 HP では、過去の会議録や一般質問の動画をご覧いただけます。



— さらにひと言 —
ふれあいの森に
県下一のアスレチック施設を

やまうち
山内
すぐる
豪議員

録画配信は
こちら



カメムシ対策を

問 今年はカメムシ大発生が予想され、防除費用助成が必要と考えるが、見解を伺う。

答 県では、カメムシ発生注意報が発令されていないので、現時点で助成は考えていませんが、今後の発生状況を見極め検討します。

問 農業者だけでなく、町内一斉での畦畔草刈り作業が重要と考えるが、見解を伺う。

答 農業者自身が生育状況や、地域の実情に応じて対応することが適切であると考え、町が先導して実施することは考えていません。



カメムシの吸汁によって発生した斑点米。米粒が部分的に黒や茶褐色に変色してしまう。

有害鳥獣対策を

問 本町のニホンジカやニホンザルの被害は多くないが、今後、出没が増えた場合の対策が必要と考えるが、見解を伺う。

答 電気柵対策は、クマやイノシシが高さ40～60 cm、ニホンジカやニホンザルは高さ150～170 cmの電気柵が必要と考えます。引き続き被害防止対策への支援を行なっていきます。

ジビエ処理施設・出荷を

問 原発事故後、県では野生鳥獣肉の摂取及び出荷制限の指示が出ているが、今後解除される可能性がある。現時点では、全国で福島県・山形県のみジビエ処理施設が無い。そこで、ジビエ処理施設の誘致と畜産業者と連携していくべきと考えるが、見解を伺う。

答 野生鳥獣肉の出荷を可能とする一部解除に向けた検討が進められていますので、それらの状況を踏まえながら、野生鳥獣肉の処理施設の誘致等について検討します。

ハンターの確保と支援を

問 鳥獣被害対策実施隊を編成し、捕獲しているが、高齢化に伴う担い手不足が懸念されているが、対策はどのように行うのか。

答 狩猟免許の取得や更新時に補助金を交付して狩猟従事者の確保を図っています。

問 手当、報酬の増額については。

答 近隣市町村の状況を踏まえ、検討します。

子どもの肥満対策を

問 福島県内の肥満傾向の子どもの割合についての報道では、6歳児が全国最高で、年齢別でも肥満傾向との結果であった。子どもの肥満対策として、ふれあいの森の大自然の中にアスレチック遊具等を作り、大いに遊ばせることが有効と考えるが、見解を伺う。

答 朝のマラソンやなわとびを行うとともに、適切な食事の摂取に関する食育を推進していきます。アスレチックについては、ふれあいの森公園等整備利活用基本構想検討委員会に要望がある旨、情報提供します。



— さらにひと言 —

調定は、原因が発生したとき
(契の場合は契約日) では？

しぶ い きよたか
渋井 清隆 議員

録画配信は
こちら



※調定

その歳入の内容を具体的に調査し、収入すべき金額を決定する行為。

町の法令解釈と判断に疑問

問 定例会 3 月会議において、新鶴温泉等の土地建物等売買仮契約書に他事記載があったことは既に承知のことと思う。そして、町長はそれを認めている。本件事件は、「財務会計上の一連の行為」に違法性があること。その最も重要な証拠書類の一部に該当する仮契約書の特約条項に瑕疵があり、その時点において契約書そのものが、不当かつ違法であることは明らかである。そのようなことから、「契約を取り消す」のが当然である。当局の見解を伺う。

答 仮契約書の特約条項については、町と相手方とで合意したものであり、違法性はなく、契約を取り消す必要はないものと考えています。

問 仮契約に係る「本契約は令和 4 年 12 月 15 日」可決された。しかし、会計年度及び会計の区分と出納整理期間及び出納閉鎖期日について、登記事項証明書には「令和 5 年 4 月 3 日売買」と明記されている。そこで伺う。①会計年度とは。②会計年度の独立とは。③出納整理期間を置く理由は。④出納閉鎖期日とは。

答 ①会計年度は毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わるものと定められています。②会計年度の独立については、例外を除き各年度の収入を他の年度の収支と混同してはならないとされています。③出納整理期間を置く理由については、収支原因の発生したものは、原則としてその年度の収支としなければなりません。3 月 31 日までに発生した事実に対して 3 月 31 日までにその全てを完了することは困難であることから、設けられた期間となります。④出納閉鎖期日は翌年度の 5 月 31 日と定められています。

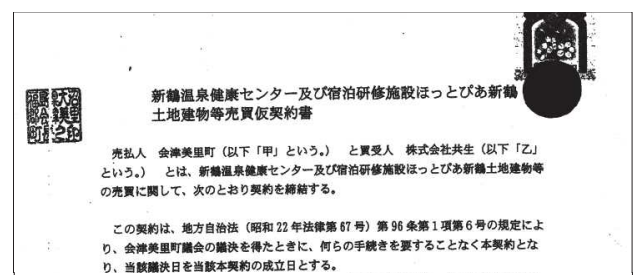
問 ①売買代金の収入は調定※票により収入の決定をしなければならない。そして、普通財産の売り払い代金は、当該財産の引渡し前に納入させなければならない。すなわち、収入金は、一般に、契約に基づく歳入については、「前納主義を原則」とするものである。当局の見解を伺う。

②売買契約代金は随時の収入であり納入通知書を発しなければならない。すなわち、収入金は当該通知書を発した日の属する年度である。そこで、普通財産の売り払い収入の調定日及び納入通知書の発した日、売買代金の納入の日、財産の引渡の日について併せて伺う。

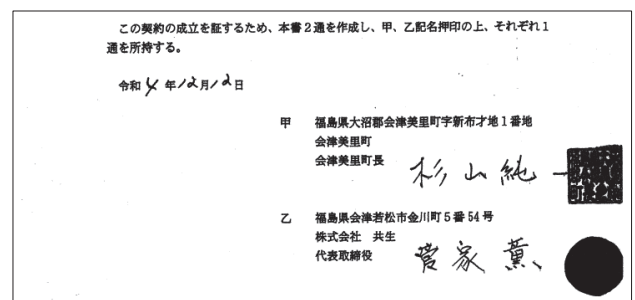
答 ①については、そのとおりであると考えています。②については、全て「令和 5 年 4 月 3 日」です。

問 監査委員は、前述した財務会計上の一連の行為に係る書類等について、特に本契約となる前の仮契約書を確認したのか伺う。

答 確認しておりません。



～ 中 略 ～



町長自ら署名



— さらにひと言 —
消滅から脱却するには
子育て支援策の充実！

ながみね かずや
長嶺 一也 議員

録画配信は
こちら



消滅可能性自治体からの脱却を

問 本町は「消滅可能性」がある自治体の対象になったが、今後、どのように取り組んでいくのか。

答 20～30代の女性の減少率が67.3%であり、消滅可能性自治体に該当しています。人口の減少スピードは、これまでの想定を超えており、もう一段高い危機感を持って対応する必要がありますと考えています。

今後は、これまでの取組の成果と課題を検証しながら検討していきます。

問 女性が県外の大学等卒業後地元に戻ってこない割合が、男性よりも高い状況にあるが、どのように考えているのか。

答 地方には若い女性にとって魅力的な仕事が少ないことや田舎の男女の固定観念や格差、地域のしがらみなどがあると考えられています。

女性が生き生きと楽しく働ける職場づくりや男女の格差をなくす取組をより一層推進する必要がありますと認識しています。

問 地元愛を醸成する教育を行えば、男女を問わず地元に戻る人が増えるのではと考えるが、どうか。

答 地域の歴史や自然環境を大切にしながらその価値を伝え、町を愛する子どもの育成に重点を置いています。

町の文化遺産などに触れるとともに、伝統行事にも積極的に参加する機会を設けています。さらには、将来の町の在り方の考えをまとめ、情報発信するなどして、町への関心を高め、地域社会に貢献する心を育てています。

人口戦略会議の地域別推計

市町村	2020年		2050年		若年女性人口減少率(%)
	若年女性人口	総人口	若年女性人口	総人口	
会津若松市	10,749	117,376	5,057	76,262	▼53.0
喜多方市	3,514	44,760	1,374	24,846	▼60.9
北塩原村	191	2,556	69	1,259	▼63.9
西会津町	322	5,770	109	2,587	▼66.1
磐梯町	243	3,322	150	2,035	▼38.3
猪苗代町	942	13,552	326	6,670	▼65.4
会津坂下町	1,169	15,068	483	8,641	▼58.7
湯川村	248	3,081	131	2,021	▼47.2
柳津町	154	3,081	88	1,636	▼42.9
三島町	73	1,452	19	528	▼74.0
金山町	74	1,862	22	715	▼70.3
昭和村	62	1,246	38	670	▼38.7
会津美里町	1,335	19,014	436	9,218	▼67.3

※網掛けは50%未満の町村。

移住促進に係る空き家対策を

問 空き家基本情報に、貸主が希望する借り手の情報を付加して、適切なマッチングを図る考えは。

答 所有者の意向を空き家バンクに掲載することにより、所有者と利用者双方が共通の情報・認識を持つことができ、両者の安心感とさらなる空き家の流通促進につなげます。

問 住宅取得に係る負担は大きいので、賃貸住宅への補助制度創設の考えは。

答 本町の住宅補助制度は他の自治体より優遇していると考えており、今のところ、賃貸住宅への補助は考えておりません。今後は先行事例も参考に検討していきます。

運転免許証自主返納後の支援を

問 高齢者の運転免許証自主返納後の支援メニューを増やす考えは。

答 現時点では、利用者のニーズ等を考慮した支援メニューは考えていませんが、周辺町村の支援状況や返納者に対するアンケート等を実施し、支援策の充実を調査していきます。

※消滅可能性自治体 20～30代の女性が半減し、「最終的には消滅する可能性がある」とした分析。



— さらにひと言 —

認知機能を自分でチェックできたら
いいなあ

こじま ひろこ
小島 裕子 議員

録画配信は
こちら



※HPV（ヒトパピローマウイルス）

キャッチアップ

ワクチン接種でがんの予防を

問 HPV※の感染が原因で、毎年約2,900人が子宮頸がんで亡くなっている。以前に接種を逃した方を対象に無料で「キャッチアップ接種」を実施しているが、接種が終わった方の割合を伺う。

答 積極的勧奨再開の令和4年度に対象者全員へ勧奨通知を出してから、令和6年度末までの2年間で接種終了者は1割と少ない状況です。

問 公費補助期間は令和7年3月末。9月までに1回目を打たないと間に合わない。ワクチン接種で予防できる唯一のがんであり、忘れていたなどのないようポスター他、周知方法の工夫が必要ではないか。

答 改めて6月下旬に個別に通知を出し、町HPや広報紙で周知するとともに分りやすい周知を検討します。



調べてみて子宮頸がん！（厚生労働省HPより）

軽度認知障害の早期発見が カギ

問 「認知症」は、認知機能の低下が原因で生活に支障をきたす状態になると、完全な回復は望めない。しかし、「軽度認知障害（MCI）」は若干の認知機能低下があっても日常生活にはほとんど影響がなく、適切な処置を行えば回復する可能性がある。早い段階で見極めることが重要だ。

答 集いの場などで認知症予防教室や、チェックリストの実施などで早期発見に努め、「地域支援推進員」・「初期集中支援チーム」を設置し医療と介護の連携強化を図っています。また、小中高校での認知症サポーター養成講座の開催で若い世代の理解を深め、情報紙「もしも」を作成し、不安解消と早期発見に努めています。



色々な映像が出てくるから楽しくできそう

問 チェックリスト等が多く試されるが、数値化できるものはないのでは。近年認知症専門医の監修で開発された「認知機能セルフチェッカー」は、約15種類のテスト映像から正解を選び「じっと見つめる」だけで、認知機能の状態を測定できる。自分で測定結果や経過をその場で確認できるため町民の設置への期待がある。

答 軽度認知障害や認知症の早期発見に効果的と認識しますが、費用や活用方法を十分に検証し調査研究します。

性的接触によって感染するウイルスで、中でも9価ワクチンは9種類のウイルス感染を防ぐ。（男性をH
PV由来のがんから守り感染を防ぎ、子宮頸がんの原因となる感染を約9割防ぐ。）



— さらにひと言 —
個別最適化は
全体最適化にはならないと言う

ねもと けんいち
根本 謙一 議員

録画配信は
こちら



新公園の管理運営に人材育成を

問 旧本郷第一小学校跡地利活用整備計画策定に向けた今年度の進め方と町民の参画意識醸成の考え方を伺う。

答 まず町民説明会を実施します。ワークショップにおいては跡地に仮設建物を設置したイベントや花壇づくり・遊具づくり等のイベントを実施して、実際に使いながら建物の規模や機能・設備を検討・決定していきます。そして、7年度に基本設計、8年度に実施設計、工事着手は他事業との優先順位や財政状況を踏まえていきます。

問 管理運営体制方針の考え方と地域おこし協力隊の人材活用育成は可能なのか伺う。

答 指定管理者制度の活用を想定しており、町民が運営方針等に関わっていける仕組みを検討していきます。地域おこし協力隊の活用は指定管理者との関わり方などを検討しつつ判断していきます。

問 大規模な公園づくりになることから財源問題について伺う。

答 都市公園整備に係る国の交付金は規定を満たさず活用できません。今後、整備する公園や建物の機能に応じ、防災関連交付金・都市再生整備まちづくり交付金等を検討していきます。



子育て支援・防災機能や住民憩い場として魅力ある公園整備を。

歴史・文化の知見活用反映は不可欠

問 高田地域まちなか賑わい創出協議会のビジョン方針に、一般質問で議論してきた町の歴史、文化遺産などの反映が見られない。町を俯瞰した回遊性を仕掛けるビジョンを描くべきではないか。

答 将来のビジョンを描く上で町の成り立ちや歴史を疎かにできません。ビジョンに組み込み各エリアを繋げて街なかを歩く回遊性を持たせ、10年後を見据えた基本構想をまとめていきます。

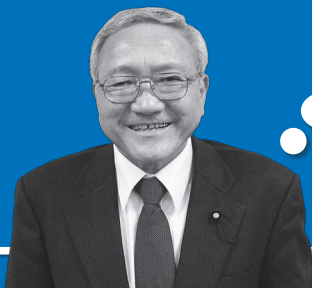
問 協議会委員の出席率が低く、専門的知見の活用が覗えない。学識経験者、商工会、観光協会の実質的な関わりをどう考えているのか。

答 構想を確実に推進して行く上で、学術的・歴史的視点などの専門的知見も必要ですので取り入れていきます。

新鶴地域振興に全体最適化が大事

問 新鶴地域振興基本構想の中で「健康・スポーツ・観光」を再構築するとしている。「健康」の意味と全体最適化が大事な構想策定の進め方を伺う。

答 心身ともに良好な状態を健康と捉え、運動施設を活用した「スポーツとレクリエーション」、温泉や宿泊施設を活用した「癒しと休息」、「食」や「体験」などの組み合わせを考えていきます。具体的にはヒアリング、ワークショップ、アンケートで幅広く意見聴取し、各分野の有識者からなる検討委員会で決定していきます。



— さらにひと言 —
コンテンツを向上させ
観光誘客を図るべき

ほし やどる
星 次 議員

録画配信は
こちら



※DC（デスティネーションキャンペーン）

JR6社が現地の自治体や旅行会社などと共同で実施する大型観光キャンペーン

集中豪雨時の対策を

問 農業基盤整備事業で作られた大排水路の管理は、会津宮川土地改良区で管理しているが、水路内に立木や土砂が堆積し、そこにごみや枯れ枝が溜まり、流れが悪くなっている。土地改良区には再三にわたり除去要請しているが、解決には至っていない。雨が降るたびに越水が心配で住民は不安だ。二次災害が起きないように、防災の観点から町はどのような対策を考えているのか見解を伺う。

答 大排水路内の立木や土砂堆積により、豪雨時には水の流れを阻害し、隣接する町道や農地への浸水被害も想定されることから、農業用施設の適切な維持管理について、管理者に要請するとともに、対応可能な補助事業の活用等の支援に努めていきます。

問 高田地区の通称御正川^{おしょうがわ}の維持管理状況はどのように対応しているのか。また、除草や土砂上げの現状認識と今後の管理について伺う。

答 生活排水による農業用水への影響を防ぐため、水質障害対策事業により整備した水路であり、関係者の協力で今まで維持管理を実施してきましたが、現在は、町が事業者^{事業者}に清掃を委託して維持管理をしています。今後は、年次計画により維持管理に取り組みます。



草木が水路を塞ぎ、集中豪雨時にはとても心配だ。

DCで只見線の誘客を

問 JR只見線が全線再開通し、沿線自治体を訪れる観光客が2割以上増えているが、本町の駅に降りる観光客は少ない。2026年に本県でDC※が開催されることから、現状認識と環境整備も含めた誘客方策と利活用促進の考えを伺う。

答 只見線絶景撮影スポットを前面に押し出し、誘客に繋げていきます。また、町観光協会のホームページで情報発信を強化していきます。

DCにおいては、広域的な取組である極上の会津プロジェクトや霊地観光協議会と連携し、向羽黒山城跡や伊佐須美神社などを巡回するツアーなどを構築し、誘客を図ります。

旧公民館跡地の有効活用を

問 旧会津美里町公民館跡地について、再度、考え方を伺う。この場所は、商店街の活性化に重要であり、人が集い・賑わいを醸し出すために、物産販売を兼ねた歴史ミュージアムの建設が必要と考えるが見解を伺う。

答 跡地の利活用については、物販の拠点や歴史ミュージアムも賑わいを醸成していくために有効な方法であると考えています。アンケートやワークショップでも、天海大僧正を観光資源として活用することも提案されています。公民館跡地は、市街地の中にあつて、まとまった広さを有しますので、イベントなどで人が集まることも想定し、慎重に審議していきます。



— さらにひと言 —
温室効果ガス削減は
子どもたちのため

むらまつ なおし
村松 尚 議員

録画配信は
こちら



温室効果ガス削減方法の周知を

問 町は2月28日にゼロカーボン宣言を行った。2050年までに温室効果ガス排出量と吸収量を差し引きゼロとする事を目指すものである。ごみの減量化と違い、温室効果ガスは目に見えないが、住民に解りやすい周知方法の考えは。

答 広報紙やホームページで、できるだけ解りやすい周知を検討していきます。

問 目標達成のためには、基幹産業である農業分野の協力が必要不可欠と考えるが。

答 化学肥料・農薬等の使用低減やバイオ炭の農地施用等、環境保全型農業への理解と協力を求める必要があると考えます。

問 有機農業も大きな役割を果たすと考えますが、オーガニックビレッジ構想の進捗と有機農業推進に向けた取り組みは。

答 農業者のみならず、住民や事業所の意識の醸成、協力が必要と考えます。

問 今年度の取り組みは。

答 有機農業に取り組む農業者を支援するため、関係機関と連携しながら普及啓発に取り組んでいます。また、住民向けの講演会等の開催を検討します。

仮設トイレ増設を

問 通称吹上グラウンドのトイレは現在老朽化して使用できず、2基の仮設トイレと吹上体育館のトイレを使用しているが、体育館へは急な階段がある。子どもたちの応援に保護者や祖父母、幼いきょうだい等も来場する事から、トイレ整備や仮設トイレの増設が

必要ではないか。

答 新設整備については「ふれあいの森公園等整備利活用基本構想検討委員会」にて検討していきます。また、大会期間中の仮設トイレ増設希望があれば、生涯学習課にて団体の方と話合います。



トイレを整備し、最高のプレー、応援ができる環境を！

幅広い世代の観光誘致対策を

問 観光協会主催の「向羽黒山城まつりシンポジウム」に参加した。当日は歴史系Youtuber、やまがた愛の武将隊がパネリストで参加され大盛況でした。今後も、情報発信や観光整備をし、誘客に繋げる必要があると考えるが、現在の向羽黒山城跡整備資料室は令和9年度に解体と決まっている。町は、観光協会と話し合うとしているが、移転候補地の方向性は。

答 「いわたて※」の2階を利用している事業所との契約が令和8年度までですので、退去後に整備資料室の候補地と考えています。

問 ゲームメーカーとのコラボ看板で向羽黒山城跡の知名度を上げる事も必要ではないか。

答 メーカーより前例がある事から可能と回答を得ているが、著作権や使用料も含めて検討していきます。

※ 美里のいわたて
本郷インフォメーションセンター隣接の建物

議員としゃべろう マチトーク!!2024

まちの未来を語り合おう

ご参加ありがとうございました!

6月17日・18日・22日の3日間、議員16名で町内3会場での意見交換会を開催し、6月20日には会津西陵高校スペシャルコラボ企画として、高校生・町民(町内通勤者を含む)・議員の3者で未来について語り合いました。

例年参加者が少ないことが課題で、大幅なリニューアルに踏み切りました。グループワーク形式にして、参加者も議員も未来を意識した対話から共に学び合うことを目的にしました。



参加者の声

【議会について】

- ・議員をより身近な存在に感じました。
- ・議員が町民の前で野次を飛ばす姿に疑問を感じました。今の議会には結束力がないと思います。
- ・高校生の意見に対していろいろ修正するのはどうかと思います。のびのび発言できるようにする必要があります。

【運営について】

- ・新しい交流の形を見れてよかったです。
- ・グループのファシリテート能力が不足していると思います。
- ・参加者の声が聞き取りづかったので、グループの人数を減らした方がいいと思います。

【高校生より】

- ・いろんな意見が出てきて考えが変わったり、いろんな視点で問題を考えることができました。
- ・今日出た意見を真剣に考えて欲しいです。高校生についてもちゃんと知って欲しいです。
- ・良い人がたくさんで話しやすかったです!また機会があれば参加したいです。

対話の一部をご紹介します

当日の詳しい様子をこちらからご覧いただけます。



対話① この町の充実していること、充実していないことはなんですか。

18歳以下の医療費無償

Wi-Fi環境の充実

幼児から高齢者までが安心安全で利用できる公園がない。

気軽にお茶を飲める場所がない。

あいあいタクシーが使いやすい。

町村合併したのに、心の距離を感じる。会津美里町として3地域で一緒に活動したい。

町職員の対応に差を感じる。

本郷から見える夕日が大変美しい。

地域住民があたたかい。

仕事が少ない(選択肢が狭い)。



対話② 議会に取り組んでもらいたいこと、一緒にできそうなことはなんですか。

給食費の無償化

子どもたちの安全のため、本郷学園渡り廊下の建設。

各地区のお祭りや伝統芸能等をオール美里でやる。

議会だよりを活用して、農業者が繋がれるシステムを開発。

意見交換会をもっと開催して欲しい。

西会津町の芸術村のように
廃校の利活用

各庁舎の手すりの安全確認

議員定数の削減



ここからが大切！

今回、議会としても議員としてもたくさんの気づきやアイデアをいただきました。今後、議会でフィードバックをして、①課題抽出②現状や原因を調査③解決策を考え、町長へ意見書の提出等を行います。

今後も議会をより身近な存在と感じていただけるように、新たなことにチャレンジしていきます！



町民コーナー Vol.46

プロフィール

職業 農業（イチゴ、花き）
趣味 料理、お菓子作り



えんどう 遠藤 陽さん（新鶴）

プロフィール

職業 農業（コメ、リンゴ、キュウリ）
消防団 第4分団長
趣味 ソフトボール



ながみね 長嶺 和俊さん（高田）

学校給食の質向上を！

◎農業経営は

▲会津若松市北会津町の実家の土地を借りて、紅ほっぺ、ゆうやけベリー、よつぼしを作っています。それから、トルコギキョウも栽培しています。

◎今後の抱負は

▲栄養士の資格を持っており、料理が好きなので、イチゴを作りつつ、ちょっとしたカフェを開きたいと考えています。

◎町に対して

▲子どもが、こども園と学校の給食の違いを話していました。学校給食費無償化ばかりでなく、学校給食の質についても議論して欲しいです。また、新鶴にはコンビニがないので、新鶴スマートインター出口の利活用による商業の活性化を図って欲しいです。

〈担当者より〉

イチゴと花づくりをこなす営農への強い意志を感じました。町の若い就農者を牽引して農業の発展に御尽力ください。

議員定数の見直しを！

◎農業経営は

▲専業農家で、コメ8ha、リンゴ60a、キュウリ14aを作っています。

◎町の誇れることは

▲豊かな自然です。農作業中、周りに遮るもの^{さえぎ}がなく会津盆地全てが見えます。特に磐梯山の景色がきれいです。あやめロードから向羽黒山を見ると大仏が横たわったように見えるんですよ！

◎今後の抱負は

▲娘2人が菓子店を経営しており、私が作ったリンゴを使ってアップルパイを販売しています。6次産業化にも力を入れていきたいです。

◎町や議会に対して

▲子育て支援の充実を図って欲しいです。議会に対しては、議員定数の見直しを考えて欲しいです。町の人口が減っているので、2人は減らしてもいいのではないかと思います。

〈担当者より〉

会津産果樹の品質は、どこへ出しても誇れるものです。他の産地に負けなよう、ブランド力強化のため、町全体で取り組む必要があると思います。

編集後記

高田梅漬けが地域の食文化を継承する文化庁の「100年フード」に認定されました。認定された最初の年に、高温や雨が少なく不安定な天候で収穫量に影響を及ぼしてしまい、非常に残念です。来年こそはと期待するところです。

（堤信也）

発行責任者 議長 大竹 惣
委員 荒川 佳一
委員 山内 豪
委員 長嶺 一也
委員 星 次
委員 堤 信也
委員 横山 知世
委員 根本 謙一

第74号9ページ、写真のお名前に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
（正）上段 佐藤昭子さん
下段 佐藤直子さん